

涼しげな釣鐘形のカンパニュラ。

< 植物名 >

カンパニュラ

フリソウ、ツリガネソウ

一重

水やり

加湿は立ち枯れ病の原因となる為、鉢土の表面が乾いた頃に水やりを。

置き場所

一般的には冷涼で乾燥気味を好み、夏は半日陰などで育てる。

用土肥料

基本的には多肥を避け、元肥だけ施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、株分け、挿し木

冬越し

耐寒性の有るものとなないものがある。

使い方 花壇、鉢植え、切花

学名 Campanula medium

英名 Centerbury bells

属名 ホタルブクロ

科名 キキョウ

性状(分類) 多年草

原産地 南ヨーロッパ

花の色 白、ピンク、紫

開花期 夏

購入時期

草丈 5~90 cm

ID 600

季節 夏

JFコード 46772



冬越しと置き場所

日当たりと排水が良く、中性から弱アルカリ性の土壌を好む。種類によって性質も様々だが、一般的には冷涼で乾燥気味を好み、夏は半日陰などで育てる。

その他の解説

基本的には多肥を避け、元肥だけ施す。

特徴1

ヨーロッパでは古くから親しまれてきた植物。加湿は立ち枯れ病の原因となる為、鉢土の表面が乾いた頃に水やりを。

特徴2

涼しげな釣鐘形のカンパニュラは、ヨーロッパでは古くから親しまれてきた。この属には約250種があるといわれ、自生地も様々で、種類も豊富。属名は花の形にちなんでラテン語の“鐘-campana”を元に命名されたそう。性質も種類によって多様だが、一般的には冷涼で乾燥気味を好み、耐寒性の有るものとなないものがある。